



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東
コード番号 6324 URL <https://www.hds.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 啓
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 丸山 顕 (TEL) 03-5471-7810
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	28,765	△14.0	872	△81.2	1,163	△76.4	313	△89.3
2023年3月期第2四半期	33,451	27.0	4,640	31.6	4,924	38.1	2,938	32.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,240百万円(△32.1%) 2023年3月期第2四半期 6,242百万円(315.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	3.29	—
2023年3月期第2四半期	30.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	151,411	106,651	70.4
2023年3月期	154,336	103,955	67.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 106,651百万円 2023年3月期 103,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	11.00	—	17.00	28.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	△23.1	△400	—	△200	—	△800	—	△8.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	96,315,400株	2023年3月期	96,315,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,234,249株	2023年3月期	1,251,002株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	95,069,982株	2023年3月期2Q	95,610,442株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
3. その他	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12
(2) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレ、各国の政策金利の引き上げによる金融不安等の影響により、先行き不透明な状況が継続しました。また、当社グループの事業環境は、中国でのエレクトロニクス関連の設備投資や半導体関連の設備投資に軟調な動きがみられたことに加え、当社グループのお客様や代理店各社における当社製品の在庫調整により厳しい状況となりました。

用途別の売上高につきましては、前年同期比で、半導体不足の緩和に伴う車両生産の回復により、車載向け用途が増加した一方で、産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、その他一般作業機械向けなどの用途が減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比14.0%減少の287億65百万円となりました。

損益面につきましては、前期に国内の生産能力増強投資を実施したことにより、減価償却費が増加したことに加え、今期は国内生産工場の稼働率低下の影響により、営業利益は前年同期比81.2%減少の8億72百万円となりました。また、営業利益の減少に加え、繰延税金資産の取り崩しにより、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期比89.3%減少の3億13百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同期比25.8%減少の201億92百万円、メカトロニクス製品が同37.3%増加の85億72百万円で、売上高比率はそれぞれ、70.2%、29.8%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

半導体需給の緩和に伴う車両生産の回復により、車載向け用途の売上は増加しました。一方、中国でのエレクトロニクス関連の設備投資や半導体関連の設備投資に軟調な動きがみられたことに加え、当社グループのお客様や代理店各社における当社製品の在庫調整により、産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、その他一般作業機械向けの需要が減少し、売上高は前年同期比34.5%減少の140億56百万円となりました。また、セグメント利益（経常利益）は、減収の影響と工場の稼働率低下が影響したものの、営業外収益として子会社からの受取配当金を24億86百万円計上したことにより、前年同期比29.1%減少の43億22百万円となりました。

(北米)

為替相場が円安に推移したことに加え、先進医療用途（手術支援ロボット関連）向けやアミューズメント機器向けの需要が増加し、売上高は前年同期比46.0%増加の66億61百万円となりました。また、セグメント利益（経常利益）は、増収の影響により、前年同期比88.4%増加の8億67百万円となりました。

(欧州)

産業用ロボット向けの需要が減少したものの、為替相場が円安に推移したことに加え、最先端半導体製造装置向けの需要が増加し、売上高は前年同期比8.5%増加の80億47百万円となりました。また、セグメント利益（経常利益）は、ハーモニック・ドライブ・エスイー株式取得時に計上した無形資産に係る償却費9億28百万円の負担により、前年同期比75.1%減少の1億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で29億24百万円減少（前連結会計年度末比1.9%減）し、1,514億11百万円となりました。これは、売上高の減少に伴い受取手形が31億60百万円減少（前連結会計年度末比42.7%減）したことに加え、保有する有価証券の時価総額の減少により、投資有価証券が17億67百万円減少

(前連結会計年度末比16.0%減)したことが主な要因です。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて56億21百万円減少(前連結会計年度末比11.2%減)し、447億59百万円となりました。これは、借入金の返済に伴い、短期借入金の19億90百万円減少(前連結会計年度末比76.2%減)と、長期借入金の12億48百万円減少(前連結会計年度末比7.0%減)に加え、未払法人税等が7億84百万円減少(前連結会計年度末比74.9%減)したことが主な要因です。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末比で26億96百万円増加(前連結会計年度末比2.6%増)し、1,066億51百万円となりました。これは、剰余金の配当により利益剰余金が13億3百万円減少(前連結会計年度末比2.0%減)したことに加え、投資有価証券の時価評価により、その他有価証券評価差額金が12億26百万円減少(前連結会計年度末比21.0%減)した一方で、為替変動の影響により為替換算調整勘定が50億95百万円増加(前連結会計年度末比62.6%増)したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.4%から70.4%になりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて9億36百万円減少し、189億85百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による収入は82億46百万円となりました。(前年同期は22億98百万円の収入)

これは、法人税等の支払による支出が21億64百万円あったものの、売上債権の減少による収入を45億65百万円、減価償却費を43億73百万円計上したことが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による支出は43億79百万円となりました。(前年同期は32億75百万円の支出)

これは、有形固定資産の取得による支出が28億10百万円、定期預金の預入による支出が12億91百万円あったことが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による支出は51億64百万円となりました。(前年同期は22億80百万円の支出)

これは、短期借入れによる収入が12億10百万円あった一方で、短期借入金の返済による支出が32億円、配当金の支払額が16億14百万円、長期借入金の返済による支出が13億8百万円あったことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想は、本格的な受注回復時期を精緻に予測することは難しいことから第2四半期累計期間までを公表しておりましたが、第2四半期累計期間の実績に加え、現在の事業環境と需要見通し及び足もとの受注動向などを勘案し、通期について公表いたしました。詳細につきましては、本日(2023年11月9日)発表いたしました「2024年3月期 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異、通期業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,783,570	21,255,317
受取手形	7,408,386	4,248,383
売掛金	10,165,121	9,268,727
有価証券	28,840	29,113
商品及び製品	2,014,249	2,950,506
仕掛品	3,658,753	3,468,892
原材料及び貯蔵品	6,828,695	6,797,206
その他	1,307,220	1,522,618
貸倒引当金	△19,356	△23,523
流動資産合計	52,175,480	49,517,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,423,071	19,502,709
機械装置及び運搬具（純額）	17,337,080	16,985,518
工具、器具及び備品（純額）	1,843,670	1,768,934
その他（純額）	10,323,026	10,129,633
有形固定資産合計	48,926,847	48,386,795
無形固定資産		
のれん	15,258,139	15,953,105
ソフトウェア	191,453	195,569
顧客関係資産	19,489,904	20,377,615
技術資産	5,205,468	5,442,562
その他	187,939	230,858
無形固定資産合計	40,332,904	42,199,711
投資その他の資産		
投資有価証券	11,044,878	9,277,348
関係会社株式	89,956	65,166
関係会社長期貸付金	—	200,000
退職給付に係る資産	1,191,060	1,221,862
繰延税金資産	439,351	413,086
その他	141,366	135,644
貸倒引当金	△5,600	△5,600
投資その他の資産合計	12,901,013	11,307,508
固定資産合計	102,160,765	101,894,016
資産合計	154,336,246	151,411,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,596,434	3,130,011
短期借入金	2,610,183	620,000
1年内返済予定の長期借入金	2,569,064	2,560,666
リース債務	583,255	630,913
未払法人税等	1,046,412	262,297
賞与引当金	1,471,732	814,655
役員賞与引当金	351,669	52,093
製品補償損失引当金	64,009	113,029
その他	4,174,756	3,724,417
流動負債合計	16,467,518	11,908,084
固定負債		
長期借入金	17,766,840	16,518,654
リース債務	3,836,603	3,833,382
繰延税金負債	10,003,116	10,167,934
役員退職慰労引当金	12,000	19,200
その他の引当金	80,260	91,892
退職給付に係る負債	750,593	817,939
その他	1,463,654	1,402,190
固定負債合計	33,913,069	32,851,195
負債合計	50,380,587	44,759,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,100,036	7,100,036
資本剰余金	22,773,595	22,778,711
利益剰余金	64,852,655	63,549,583
自己株式	△4,978,535	△4,911,865
株主資本合計	89,747,751	88,516,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,845,310	4,619,161
為替換算調整勘定	8,146,088	13,242,014
退職給付に係る調整累計額	216,507	274,335
その他の包括利益累計額合計	14,207,906	18,135,512
純資産合計	103,955,658	106,651,978
負債純資産合計	154,336,246	151,411,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	33,451,614	28,765,131
売上原価	21,335,331	20,204,921
売上総利益	12,116,283	8,560,210
販売費及び一般管理費	7,475,517	7,687,544
営業利益	4,640,765	872,666
営業外収益		
受取利息	2,451	35,774
受取配当金	129,029	132,952
持分法による投資利益	4,784	—
為替差益	361,061	163,515
その他	101,887	153,610
営業外収益合計	599,214	485,853
営業外費用		
支払利息	75,668	85,334
売上割引	7,689	—
持分法による投資損失	—	24,789
自己株式取得費用	116,897	—
賃貸費用	72,103	58,075
その他	42,626	26,570
営業外費用合計	314,984	194,769
経常利益	4,924,995	1,163,749
特別利益		
固定資産売却益	767	6,660
補助金収入	2,000	—
特別利益合計	2,767	6,660
特別損失		
固定資産売却損	—	422
固定資産除却損	38,495	4,463
固定資産圧縮損	2,000	—
役員退職特別加算金	501,537	—
特別損失合計	542,033	4,886
税金等調整前四半期純利益	4,385,729	1,165,523
法人税、住民税及び事業税	1,579,395	764,601
法人税等調整額	△132,644	87,900
法人税等合計	1,446,750	852,501
四半期純利益	2,938,978	313,022
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,938,978	313,022

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	2,938,978	313,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△763,620	△1,226,149
為替換算調整勘定	4,055,149	5,095,926
退職給付に係る調整額	12,328	57,828
その他の包括利益合計	3,303,858	3,927,605
四半期包括利益	6,242,836	4,240,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,242,836	4,240,628
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,385,729	1,165,523
減価償却費	3,902,032	4,373,289
のれん償却額	518,793	573,616
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,238	1,847
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△154,943	△35,608
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△484,413	7,200
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△59,340	11,632
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△119,394	△305,313
製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	3,462	44,202
受取利息	△2,451	△35,774
受取配当金	△129,029	△132,952
支払利息	75,668	85,334
持分法による投資損益(△は益)	△4,784	24,789
補助金収入	△2,000	—
固定資産売却損益(△は益)	△767	△6,237
固定資産除却損	38,495	4,463
固定資産圧縮損	2,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,515,734	4,565,064
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,529,716	137,438
仕入債務の増減額(△は減少)	347,298	△654,932
その他	786,792	319,183
小計	5,055,459	10,142,766
利息及び配当金の受取額	131,449	168,429
補助金の受取額	2,000	—
利息の支払額	△88,273	△88,577
法人税等の支払額	△2,946,687	△2,164,676
法人税等の還付額	144,844	188,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,298,791	8,246,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,862,183	△2,810,567
有形固定資産の売却による収入	1,522	14,700
無形固定資産の取得による支出	△55,024	△96,198
定期預金の預入による支出	△1,312,519	△1,291,819
定期預金の払戻による収入	956,452	—
敷金及び保証金の差入による支出	△4,984	△3,280
敷金及び保証金の回収による収入	981	7,180
関係会社貸付けによる支出	—	△200,000
その他	240	240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,275,515	△4,379,743

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,700,000	1,210,094
短期借入金の返済による支出	△700,000	△3,200,189
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△972,380	△1,308,782
リース債務の返済による支出	△255,750	△301,620
自己株式の取得による支出	△5,000,000	—
配当金の支払額	△1,052,522	△1,614,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,280,653	△5,164,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	490,066	362,294
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,767,310	△936,047
現金及び現金同等物の期首残高	18,767,531	19,921,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,000,221	18,985,929

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	24,575,394	4,570,812	7,789,302	36,935,510	△3,483,895	33,451,614
外部顧客への売上高	21,468,829	4,563,487	7,419,298	33,451,614	—	33,451,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,106,565	7,325	370,004	3,483,895	△3,483,895	—
計	24,575,394	4,570,812	7,789,302	36,935,510	△3,483,895	33,451,614
セグメント利益	6,098,200	460,554	404,239	6,962,994	△2,037,999	4,924,995

- (注) 1. セグメント利益の調整額 △2,037,999千円には、セグメント間取引消去△813,240千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,224,759千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高3,802,855千円が含まれております。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	16,531,612	6,669,477	8,207,926	31,409,016	△2,643,884	28,765,131
外部顧客への売上高	14,056,207	6,661,397	8,047,526	28,765,131	—	28,765,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,475,404	8,080	160,399	2,643,884	△2,643,884	—
計	16,531,612	6,669,477	8,207,926	31,409,016	△2,643,884	28,765,131
セグメント利益	4,322,075	867,839	100,792	5,290,707	△4,126,957	1,163,749

- (注) 1. セグメント利益の調整額 △4,126,957千円には、セグメント間取引消去△2,978,590千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,148,366千円で構成され、全社費用には、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用とハーモニック・ドライブ・エスイーの株式取得によるのれんの償却額 573,616千円が含まれております。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高5,953,049千円が含まれております。
4. 欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツ国の売上高3,096,458千円が含まれております。
5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	14,408,735	△34.2
	メカトロニクス製品	3,616,422	7.5
北米	減速装置	2,293,363	37.7
	メカトロニクス製品	3,155,754	78.1
欧州	減速装置	4,616,629	△15.1
	メカトロニクス製品	2,295,333	66.8
合 計		30,386,239	△14.4

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ハーモニックウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	8,742,560	△33.0	4,189,633	△82.2
	メカトロニクス製品	901,331	△54.2	1,172,190	△50.8
北米	減速装置	2,273,569	1.9	4,735,292	△2.8
	メカトロニクス製品	1,955,989	△53.5	5,806,998	△29.4
欧州	減速装置	5,349,081	△28.3	7,457,106	3.0
	メカトロニクス製品	2,448,445	5.7	2,996,198	9.5
合 計		21,670,977	△30.6	26,357,419	△46.2

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ハーモニックウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。
 6. 受注残高は、当第2四半期連結累計期間において発生した433,615千円の受注取り消し額を差し引いております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	12,096,976	△38.1
	メカトロニクス製品	1,959,231	2.3
北米	減速装置	2,762,791	30.1
	メカトロニクス製品	3,898,605	59.8
欧州	減速装置	5,332,835	△3.6
	メカトロニクス製品	2,714,690	43.7
合 計		28,765,131	△14.0

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高（千円）	割合（%）	販売高（千円）	割合（%）
株式会社羽根田商会	3,996,228	11.9	—	—

当第2四半期連結累計期間における株式会社羽根田商会に対する販売高は、当該販売実績の総販売実績に対する割合が100分の10に満たないため記載しておりません。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。

5. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。

6. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ハーモニックウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	8,047,526	6,661,397	2,779,339	17,488,263
II 連結売上高(千円)	—	—	—	28,765,131
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	28.0	23.2	9.7	60.8

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……ドイツ

(2) 北米……米国

(3) その他の地域……中国、韓国、台湾、オセアニア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。